

メディケアプラザ中央通り 広報誌

あ お ぞ ら

2026. 3月

Vol. 03



<内容>

- ・訪問診療のご案内
- ・クリニック 公式Xのご紹介
- ・天国への道（連載小説） 北の文学80号掲載小説
- ・食と栄養だより

クリニック公式X →



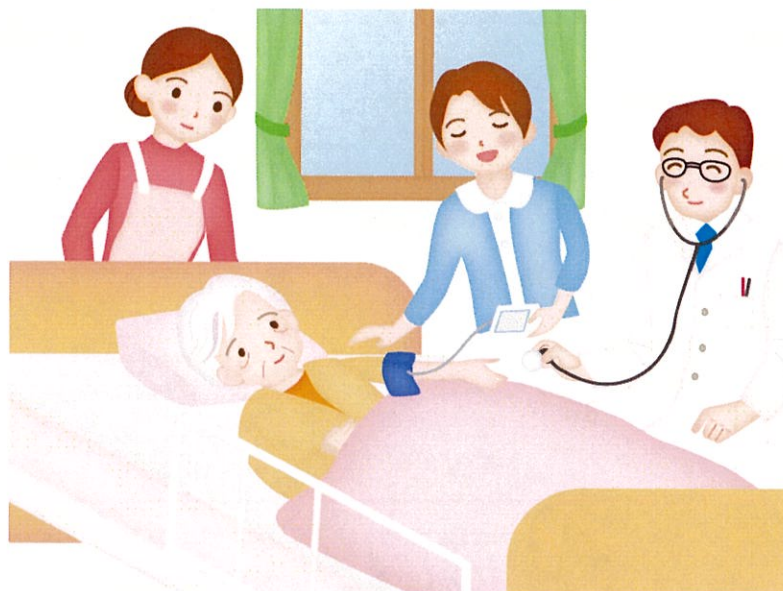
メディケアプラザ中央通り

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通り3丁目16-23

TEL : 019-654-3782 FAX : 019-654-3783

ホームページ <https://www.mpcyuo.jp> E-mail : mccyuo@tsunagi-hp.net

訪問診療のご案内



訪問診療とは？

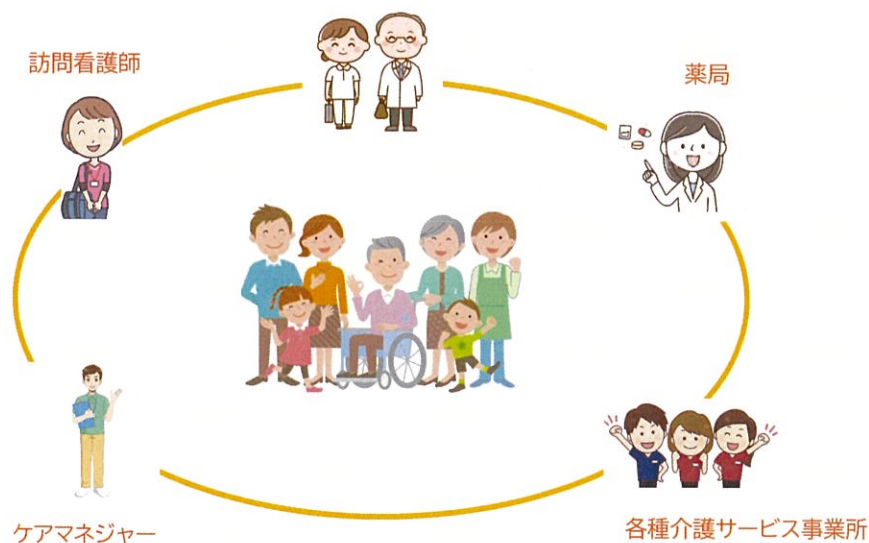
訪問診療とは、患者さんの自宅や施設へ、医師が月1～2回定期的に訪問して行う医療です。
体の具合が悪くなったなどの緊急時には往診を行います。
対象者は、寝たきり状態や諸事情により通院が困難な方、がん末期など自宅で最期を迎えたい方です。
対象範囲は、クリニックから半径16km圏内にお住まいの方で、現在盛岡市や滝沢市へ訪問しています。



地域連携

当クリニックは盛岡つなぎ温泉病院の関連施設であるため、緊急時は入院可能な体制を有しています。
また訪問看護師やケアマネジャーと連携しながら、患者さんの状態を把握し、最適なケアを受け安心して過ごしていただけるように努めております。

メディケアプラザ中央通りクリニック





訪問診療の実際

訪問診療当日は、ご家族様（施設入所中の場合は施設看護師やスタッフの方）もご在宅いただき、日頃の様子を教えてください。

独居の方の場合は、訪問看護師やヘルパー、デイサービス等からの情報をもとに普段の体調を把握し、診療に役立てます。

血圧、体温等を測定し、診察をします。時には、在宅でできる検査（採血、検尿）をし、薬を処方します。状態に合わせて次の訪問診療日を決定します。体調不良時は往診として対応します。

・お薬が処方された場合は、処方箋発効後4日以内にクリニックに受け取りに来ていただき、薬局にお薬を取りに行ってください。介護保険を利用して、お薬をご自宅へ配達し薬剤の管理説明を受けることも可能です。

・医療費の支払いは、口座振替（自動引き落とし）をご利用いただけます。手数料は無料です。



費用の目安

		A 在宅時医学総合管理料	B 在宅患者訪問診療料	A + B 合計
1割	月1回	約 2,800円/月	約 900円	約 3,700円～/月
	月2回	約4,500～5,400円/月	約900円×2回=1,800円	約6,300～7,200円/月
2割	月1回	約 5,600円/月	約 1,800円	約 7,400円～/月
	月2回	約9,000～10,800円/月	約1,800円×2回=3,600円	約12,600～14,400円/月
3割	月1回	約8,400円/月	約2,700円	約11,100円～/月
	月2回	約13,500～16,200円/月	約 2,700円×2回=5,400円	約18,900～21,600円/月

※別途、交通費や処置費用、検査費用、緊急往診費用など、ご利用状況により加算されます。
また、これとは別に、調剤薬局でお薬代がかかります。

訪問診療の「コマ」

訪問診療にはクリニックの看護師が同行しています。その看護師二人が見た訪問診療の「コマ」を紹介します。

本人の意思を尊重して

「疲れるから一分と座ってられない。着替えもできなくなった。食べたいけど食べられない」

その方は日に日にやつれていき、体重は二十四キロに。見かねて先生は入院を勧めました。ところが「好きなものを食べられなくなる。果物を買って届けてくれる人がいない」

そんな理由で入院を拒否し、先生も無理には勧めませんでした。

訪問すると「買いたい物に連れてってもらえた。洋服を買った」「先生が来ると安心する、またすぐ来てほしい」と話し、先生との会話を楽しみに待っているのが伝わってきます。本人の意思を尊重し、施設で過ごす時間を支えることが、きつと心の支えにもなっているのだと思います。

いつもニコニコ

排尿障害があり尿道カテーテル挿入中の方が、盛岡つなぎ温泉病院を退院し在宅で生活することになりました。玄関が二階にあり、筋力低下もあったため、娘さんが一人で受診させるのも困難で、訪問診療を利用していただくことになりました。

訪問診療で何うと、いつもニコニコしてベッドに座って待っています。娘さんからは「元気です。おかげさまでデイサービスも楽しく行っています」との言葉が。カテーテルのトラブルがありましたが、訪問看護ステーションの看護師がすぐ対応してくれ、訪問診療だけでなく様々なサービスを利用することで、穏やかな日常生活を送っていただいております。



クリニック 公式Xのご紹介



フォロー

メディケアプラザ中央通りクリニック

@medicare_3781

市の中央通りにあるクリニックです。内科、糖尿病内科、呼吸器内科、脳神経あり、各専門医が診療にあたっています。また在宅療養支援診療所として訪問診療も行っているほか、健康診断や予防接種などにも対応しております。

〒盛岡市中央通り3丁目16-23 @mpcyuo.jp
E7月からXを利用しています

クリニックでは公式Xをやっています！！

予防接種の開始、駐車場の場所、禁煙外来の紹介、院内の紹介など、皆さまに有益となるような情報を日々ポストしております。ぜひフォローをお願いします。

メディケアプラザ中央通りクリニック @medicare_3781・11月19日
クリニックホームページmpcyuo.jpにあります下のアイコンをクリックすると翌日以降の日時をネット予約することができます。申し込みましたらこちらからお電話し、空いている日時をご案内し予約が完了となります。ぜひご利用ください。#ネット予約 #盛岡内科 #診療予約

メディケアプラザ中央通りクリニック @medicare_3781・10月6日
盛岡市の検診は10月31日（金）までです。木々の葉も色づきだし、季節は日々移ろいでいきます。検診そして予防接種で準備を万全にしておきましょう。#検診 #盛岡市検診 #インフルエンザ予防接種 #新型コロナウイルスワクチン予防接種

メディケアプラザ中央通りクリニック @medicare_3781・11月14日
2025年8月に承認された、新しい肺炎球菌ワクチン「キャップバックス」の接種を行っています（要事前予約）。21価対応で、高齢者又は肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる成人が対象です。税込14,300円です。#キャップバックス #予防接種

212

初めて来院される患者様へ
インターネット
初診受付サードッ
インターネットから初診の受付が

メディケアプラザ中央通りクリニック @medicare_3781・10月23日
お待たせしました。PayPayでも支払いが可能になりました。#PayPay #電子マネー #メディケアプラザ中央通り



メディケアプラザ中央通りクリニック @medicare_3781・10月3日
おはようございます。遠くには岩手山がのぞめる秋の朝空です。金曜日は禁煙外来をやっております。禁煙を考えている方はぜひ受診してください。#禁煙 #禁煙外来 #呼吸器内科



メディケアプラザ中央通りクリニック @medicare_3781・10月1日
本日より予防接種が始まりました。詳細は下記の通りです。#インフルエンザ予防接種 #コロナワクチン定期接種 #盛岡市内科

●10月1日よりインフルエンザ・新型コロナウイルス予防接種が始まります。

インフルエンザ予防接種

実施期間 令和7年10月1日～令和8年1月31日

接種料金

一般 4,500円（税込）

高齢者 2,600円（税込）

（高齢者：65歳以上の方、65歳以上64歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の低下が認められる方）

メディケアプラザ中央通りクリニック @medicare_3781・9月11日
帯状疱疹予防接種を行っています。定期接種対象者には市からハガキが届きます。詳しくは盛岡市ホームページをご覧ください。city.morioka.iwate.jp/kenkou/kenko/y... #帯状疱疹 #予防接種 #盛岡市内科



city.morioka.iwate.jp

<外来担当表>

※ 禁煙外来は月・火・金曜日（午前午後）、水・木曜日（午前）に行っています。

	月	火	水	木	金	土
午前	内科 南	内科 南	内科 南	内科 南	内科 (呼吸器内科) 小西	内科 及川
午後	内科 / 糖尿病内科 南 / 川村	内科 南	内科 (脳神経外科) 關	内科 (呼吸器内科) 古和田	内科 (呼吸器内科) 小西	

受付時間 月～金曜日 8時45分～11時30分 14時00分～17時00分
土曜日 8時45分～12時00分

※金曜日は13時30分～15時30分の間、訪問診療のため医師不在となるため、受付は15時30分からとなります。

当クリニックは盛岡つなぎ温泉病院と同一法人です。糖尿病内科、脳神経外科、呼吸器内科の専門外来は、盛岡つなぎ温泉病院所属の医師による診察となります。ご希望の医師や専門外来が上記曜日で都合がつかない場合は、つなぎ温泉病院の外来をご確認ください。



お知らせ

メディケアプラザ中央通りからの

キャッシュレス決済 ご利用いただけます！

クリニックではキャッシュレス決済をご利用いただけます。
各種クレジットカード、電子マネー決済ができます。



現金でもキャッシュレスでも！



インターネット 初診受付サービス

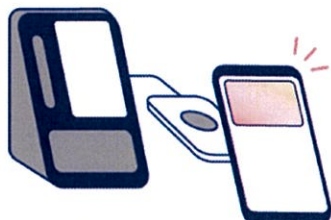
インターネットから診察の受付ができます。受付はこちら

インターネット予約できます！

クリニックにはインターネットから予約できる、初診受付サービスがあります。ホームページにある左のアイコンをクリックし、必要事項を入力して送信ください。

禁煙外来の診療日が増えました！

月・火・金曜日は午前・午後、水・木曜日は午前中に禁煙外来を行うことになりました。不明な点等ありましたら、お気軽にお問合せください。



スマートフォンをマイナ保険証として利用できます！

健康保険証の利用登録がされたマイナンバーカードをスマートフォンに追加した方は、カードを取り出すことなくスマートフォンをかざすことで受診できます。

居宅介護支援事業所のパンフレットが完成しました！

メディケアプラザ中央通り居宅介護支援事業所のパンフレットが完成しました。介護のことでどこに相談すればいいのかわからない人も多いのではないでしょうか。当事業所には3名のケアマネジャーが在籍しており、ケアプランの作成、様々な介護の相談に応じています。



受診の際の駐車場はこちらです！

クリニックに受診の際は、隣の有料駐車場をご利用ください。提携駐車場ですので、お帰りの際にサービス券をお渡します。

天国への道

中村 均

前号からの続き

「何？ 勤務変更の希望？ それともまた何かしでかした？」
 「いいえ、違います。あの、ちょっと耳にしたいんですけれど」
 松峰師長が体の向きを変え、私と正対した。
 「何を？」と先を急がす。
 「この前の医療安全の会議で松峰師長がすごく、かばってくれたというか、院長に、そのお」

松峰師長は一瞬考えるようにして、「あー、あれ」とつまらなさそうに言った。
 「誰に聞いたの？ ああ、事務の菅井君ね。あなた同期だもんね。あのね、彼が何て言ったか知らないけど、私はあなたのことをかばう気持ちは一ミリもないわよ。だって、何よりもまず患者第一なんだから。患者が現に転んじやったわけでしょ。それをあなたは一生懸命やった結果だからしょうがないよって言える？ 言えないでしょ」

私は静かにうなずいた。
 「転倒・転落っていうヒヤリハットは、それこそ私が看護師になった頃から、多分そのずっと前から、一番多く起こってきたヒヤリハットで、それをなくすっていうのは無理でしょうね。だって健康な人だって歩いていけば転ぶのよ。患者一人一人について歩けるほどスタツフいないしね。でもね、だからといってしょうがないでしょやめちゃいけないわけ。たしかに、あなたの、あの状況では、判断は間違ってたかったと思うわ。でも、どうすれば起きなかったかを考え続けたい。考えるのをやめたら何も前進しない。だから、院長が安直に、ただパフォーマンス的に怒ったから、私も言ってる。本当に転倒のヒヤリハットを減らそうというのであれば、もっと広い視野から考えないといけないもの。転んだっていう一点だけでな

く、そこに至る過程も含めて考えないといけないって」

私は松峰師長の神髄を見たような気がした。却って自分の底の浅さが身に染みるようだった。松峰師長が自分も同じ動きをしたと思うと言ったことに救われたような気がしていたが、まだまだ自分が甘かったのだと痛感した。

何か言葉にしようと思うが言葉を発することができなかった。松峰師長は立ち上がって私の肩に手を置くと「考え続けなさい」と言った。私が「はい」と答えると、フツと表情を緩め「さ、早くお昼に入りなさい」と私の背を押した。

十日間の間隔を開け、原田さんに二回目のオプジーボの点滴が行われた。
 ナースステーションでは小山内先生が原田さんのカルテを記入していた。

「厳しいな」

先日検査データを見ながら誰にもなく言葉を漏らす。白血球や赤血球、腎機能の数値が下がっている。腫瘍マーカーの数値も上がっており、肺がんだけでなく、肝がんの腫瘍マーカーであるAFP、PIVKA-IIの数値も上昇している。転移が進んでいるという証だ。

後ろに私がいることを認めた小山内先生は口を開いた。

「もし今回も効果がなければ、オプジーボは原田さんに効かないとあきらめざるを得ない。そしてそのときは……」
 小山内先生が書く手を止めた。椅子を回して私を



見据えた。

「そのときは、もう打つ手がない」
 私は一瞬胸に込み上げるものがあり、両手で顔を覆った。治療はあきらめ、緩和ケアへと切り替えるということか。

こういう歯がゆい思いは看護師になって何度も経験してきた。治療してよくなる人もいれば、残念ながら亡くなる人もいる。それが病院という場所だ。だが、原田さんはまだ五十九歳だ。震災で流された店をようやく再開したばかりなのだ。それなのに……

「和葉」

後ろから声がして振り向くと、綾が「原田さんの奥さんが呼んでる」と教えてくれた。見るとナースステーションの前には奥さんと目が合った。私はすぐに駆け寄った。

「どうしました」

「忙しいのにすいません。私、もう帰らなければならぬので、少しだけお話しください」
 私は病棟のロビーに案内し、向かい合って座った。

「きれいですよね、紅葉」

奥さんが窓の外を見て言った。

「景色だけは自慢できる病院ですから」
 私の言葉に奥さんは口元に手を当て小さく笑った。

「和葉さん始め、職員の皆さんも素晴らしいですね、本当にいい病院だと思いますよ」
 「その前、主人と例の公園に行ったんです。ベンチに座っていると、目の前を色づいた葉っぱがひらひらと一枚、また一枚落ちて落ちるんですね。そしたら主人がこう言ったの。オラという葉ももう落ちるところになって。何言ってるのって笑いましたけど。知ってました？ 主人が言っていましたけど、落ちていく葉って、ただ落ちるわけじゃないんです。自分の葉の緑体を分解して、栄養分は枝や幹へと戻してから落ちていくんですって。俺ももうすぐ落ちる。だから武志には自分のすべてを与えてやらなければなつて」

奥さんはハンカチで目元をぬぐった。ここで私が泣いてはいけない。唇をギュッと噛んで必死にこらえた。奥さんはさらに語を続ける。

「主人が日に日に弱くなっていくのが素人目にも分かります。そして新しい治療法も効果が出ていないって。治るっていう希望を捨てたくはないです。だけど、だけど」

奥さんはそこで言葉につまった。ハンカチを持つ手が小刻みに揺れていた。

「もし、希望を持ってない状況になったら、そのときは、そのときはもういいですから。あの人ももう覚悟をしているみたいですから。苦しまないように。私はそれだけを願います」



強い人だ。原田さんも、奥さんも。
 「分かりました。先生にも伝えておきます」
 声が震えた。唇を強く噛んだ。悔しい。悔しくてしょうがない。だけど、一番悔しい思いをしているのは原田さんと奥さんだ。

「ありがとう」
 奥さんは私の手を取って礼を言った。とても温かい小さな手だった。

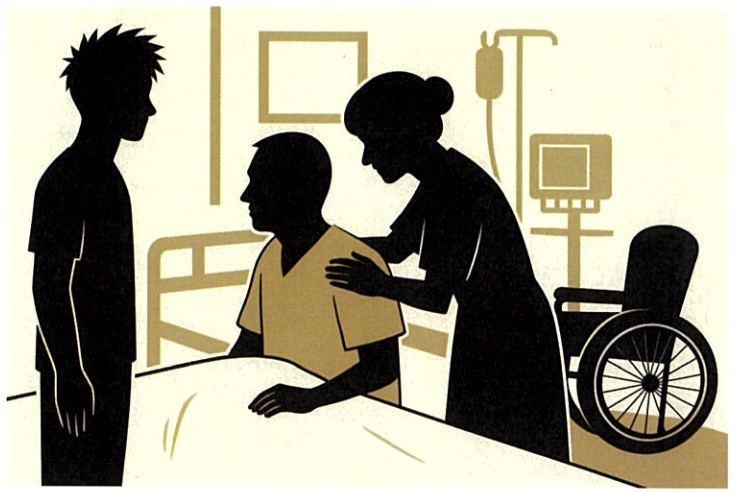
その日は台風が過ぎた後の、鮮やかに晴れた日だった。久しぶりの太陽の光が病棟内を明るく照らしていた。

結局、原田さんに対するがん免疫療法は、思うような効果が得られず打ち切りになった。もう緩和ケアの道しかなかったが、面談では原田さんもすんなり受け入れていた。もちろんそれまでには相当な心の葛藤があっただろうが、そういった部分は一切見せなかった。

がんはどんどん進行し、自分で歩くこともできなくなつた。車いすで院内を移動することもほぼできなくなり、一日のほとんどをベッド上で過ごすようになった。

がんの痛みに対して医療用麻薬も使い出した。食事の量も減り、点滴で補うことが多くなつた。また酸素投与も始まり、鼻の下にチューブを固定して酸素吸入を始めた。

見ているのはつらかったが、絶対、表情に出すまいと決めていた。「笑って笑って」という原田さんの言葉がいつも心にあった。
 「父が久しぶりに天国に行きたいって言ってるんだけど」



原田さんに上着を羽織ってもらい、私たちは天国へと出発した。

「やっぱりここは天国だ。外の空気はうまいなあ」

原田さんは手を広げ空を見上げた。

「武志、お前も随分でかくなつたよなあ」

「何だ今さら。あつたりめえだ。もう大人だつづうの」

「武志、こつちさ来い」

原田さんは、ここだと自分の横を指差した。車いすを押すため背後にいた武志君は言われたとおりに横にきた。

「立つてちゃ顔が見えないべ。しゃがんでオラに顔を見せろ」

「顔なんていつも見てるべ」

「いいから、ほろしやがめ」

文句を言いつつも武志君は原田さんの横にしやがんだ。顔の位置が同じ高さになった。

私は静かに二人から距離をとった。なるべく二人だけにしておいたかったのだ、後ろに下がり二人から見えないようにした。

「若手山、きれいだべ。本当にでかいよなあ」

「うん」

「オラ、この場所で若手山見るの好きなんだよなあ。岩手山見てたら、病気のこともなてちつぽけなことと思えてくるんだよなあ。大丈夫大丈夫って言われている気がして、なんか安心するんだ」

突然武志君が原田さんに背を向けて立ち上がった。うつむいて、右手で額を押さえ、背中が小刻みに揺れ始めた。

「どうした、武志」

「俺にとつては、武志君が振り向いた。」

「俺にとつては、親父が若手山だ。親父がいて、親父が笑っていてくれるから、悩みなんですぐ吹っ飛んでいくし、ああだこうだうるさく怒ってくれるから、いつも見守られている気がして安心して生きていられるんだべ。だから死なないでくれ。これからも見守ってくれよ。頼むから」

そのときだった。

最近はずっと立ち上がったかと思うと、武志君を自分の胸に引き寄せた。原田さんの胸の中で武志君が嗚咽をもらした。

「泣くな、笑うんだぞ。男なら強くなれ」

原田さんの声も震えていた。

「悪かつたな、店を再開したばかりでこんなに」

なつてしまつて。でもな、武志、お前は何かしたいことがあるのか？ もしあるなら店のことはいいからな。お前が背負わなくてもいいんだ。やりたいことをやれ。オラはそれを一番言いたかつたんだ、お前に。地域の人は店がなくなれば困るかもしれない。でもみーんな優しい人たちだつたもん。きつと分かってくれる。お前が縛られること

はないからな」

原田さんの体に回した武志君の手がギュッと原田さんの上着をつかんだ。

「おつかあとお会つて、お前が生まれて、元気に育つてくれて、震災があつてすべて失つたけど、命だけは失わずに何とかがこまでやつてくれた。オラ、十分だ。十分幸せだった。唯一の気がかりはおつかあのことだ。おつかあはお前の前では見せないけど、人一倍寂しがりやなんだ。どこに行くにも私も行くつてついてくるし。とにかく本当は一人が嫌なんだ。それに知らなかつただろう。入院するまで寝るときはオラとおつかあは手をつないで寝てたんだ。決まつておつかあがオラの布団に手を伸ばしてくるんだ。おつかあにはオラから聞いたなんて絶対言つなよ」

これには武志君も体を離して「いい歳して仲いいな」とあきれた。

「だから、おつかあのことよろしく頼むな。別に一緒に暮らさせて言うんじやない。離れて暮らすことになつてもかまわねえが、逐一連絡入れてやつてくれ」

「分かつた」

原田さんはうんうんと頷いて車いすへと戻つた。その際、少し距離をとつていた私と目が合った。

「しまった。和葉さんいるのすつかり忘れてた。今の会話、おつかあには内緒だぞ」

そう言つて原田さんはガハハと豪快に笑つた。そういえばこの笑い声、聞くの久しぶりだ。



「大丈夫。私の耳には何も聞こえなかつたということにしておきます」

「武志、あとで口止め料として和葉さんに何かごちそうしてやれよ」

原田さんはまた高らかに笑い、つられるように武志君も笑つた。そんな二人を若手山が優しく見守っているようだった。

原田さんはその四日後に亡くなった。深夜勤務明けで帰り、二日後に出動したときには原田さんがいたベッドには違う患者が寝ていた。

最後に奥さんや武志君に挨拶したかつたがしうがない。もう次の患者が入つてきて、また新たな関わりが始まつた。看護師である限り、これから先もこういう経験を何度も繰り返していくのだろう。

昼休みから戻ると、松峰師長が「ほら」と封筒を差し出した。

「原田さんの奥さんから。病院宛だけど、あなたへの言葉も綴られてるから目を通しなさい」

私は封筒を受け取るとナースステーションの隅で手紙を広げた。病院に対するお礼、小山内先生や師長、病棟スタッフに対するお礼の言葉が綴られていた。

「最後に、担当看護師の和葉さんへ」と手紙は続いてた。私は急に鼓動が早くなつた。大きく深呼吸して読み進めた。

『夫は和葉さんのことを自分の娘のようだと言っていました。何を言っているんだと思いますよね？でも、和葉さんが暗い顔しているとき心配だ、何かあったのかと私に聞いてきたり、明るい表情をしていたときオラも元氣もあふれるなつてよく言っていました。実は武志君が生まれる前、私たち夫婦は長女を亡くしているんです。生まれつき体が弱く、一歳の誕生日を迎える前に天国に行つてしまいました。夫は長女が生きていたら今の和葉さんくらいだと思え、姿をだぶらせていたんだと思います。勝手にごめんをいふ。そして最後に武志君のことですが、看護師を目指すつもりです。あの子が見ていたのはきつと和葉さんの背中です。今は来春から入る学校を探しているところです。あの子が初めて自分で決めた道を精一杯応援したいと思っています。今まで本当にありがとうございました。』

原田礼子

(了)

※この内容は岩手日報社の許諾を得て、北の文学第80号より転載しています。



食と栄養だより

2026年3月

盛岡つなぎ温泉病院 栄養管理室



カカオの効果



2月にはバレンタインデーがあり、1年の間で1番チョコレートが出回る時期かと思います。今回はチョコレートに含まれるカカオの効果についてお伝えします。近年カカオに含まれるカカオポリフェノールの効果が注目されています。カカオといえばチョコレートですが、カカオの種子を発酵・焙煎したカカオマスとココアパウダー、砂糖等が加えられて作られています。

カカオポリフェノール



カカオに含まれる苦味成分であり、水に溶けやすい性質をもっています。強い抗酸化作用(※)があり、血圧低下、動脈硬化の予防、美肌効果が期待されています。

(※)抗酸化作用・・・体の中をさび付かせてしまう活性酸素を無害なものへと変化させる作用

血圧低下

細くなっている血管を内部へ働きかけて広げます。
血管が広がることで血流が良くなり、血圧低下が期待されます。

動脈硬化予防

血管を柔らかくする効果、血栓の原因であるLDL(悪玉)コレステロールの劣化を防ぐ効果が期待されます。

美肌効果

抗酸化作用によって身体の老化を防ぐため、しわやシミが目立ちにくい、見た目より若い肌を保つ効果が期待されます。



チョコレートの摂取目安

水に溶けやすく体内にとどまりにくいいため、1日に数回分けてチョコチョコ摂取することが効果的です。厚生労働省では1日の間食200kcal以内が推奨されており、小包装のもの3～5枚分に相当します。

- ◎ ... カカオ含有量70%以上の高カカオチョコレート
- × ... ミルク・ビターチョコレート(普通のチョコ) カカオ以外の糖分が多い！！

注意点

- ・カカオの割合が増えると脂質・カフェインも増えるためカロリー・摂取量に注意しましょう。
- ・特定の疾患で食事療法を行っている方は、そちらの制限を優先しましょう。

◆ 編集後記 ◆

▶数年に一度の寒波が長く居座わっているようで、寒い日が続いております。日本海側や青森、北海道などでは記録的な大雪となっており、不安な毎日が続いています。その冬空の下では、熱い戦いが日本全国で始まっています。衆議院選挙です。これを書いているのは2月3日。今週日曜日、2月8日が投票日です。果たしてどのような結果が出ているのでしょうか。選挙で毎度争点の1つとなるのが社会保障です。とりわけ医療保険制度は、超高齢化社会を迎えた日本において医療費の増大が叫ばれており、制度の維持がこのままでは困難となっています。▶在宅医療は、医療費が入院費に比べ低く抑えられるため、国では制度改革の柱として推進しています。今号では訪問診療を取り上げました。当クリニックでも、また母体である盛岡つなぎ温泉病院でも在宅療養支援病院(診療所)として在宅医療に力を注いでいます。日本財団が行った調査では、人生の最期を迎えたい場所は約6割の人が自宅と回答しています。“離れていても傍にいる”かのような、そんな安心感を家でも感じながら過ごしていただけるよう、今後も医師をはじめ看護師、介護スタッフらが協力し日々在宅医療を推進してまいります。

(中村)

メディケアプラザ中央通り

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通り3丁目16-23

◆ クリニック TEL: 019-654-3781 FAX: 019-653-1355

◆ 介護事業 居宅介護支援事業所・通所リハビリテーション・訪問リハビリテーション

TEL: 019-654-3782 FAX: 019-654-3783

<https://www.mpcyuo.jp>

